

「防災機能の強化」

被災地を支援する道の駅。

南海トラフ
巨大地震に備えて



災害時に道路利用者の一時避難場所として機能するよう、道路管理者と地方公共団体とが連携して、道の駅に非常用電源の確保や情報提供装置の整備を進めています。さらに防災倉庫などの設置や、自衛隊の活動拠点、住民の避難場所、水・食料・トイレを提供する貴重な防災拠点として機能するよう充実を図っています。

